

# 熊本県国際交流活性化推進事業委託要領

## 第1 趣旨

この要領は、知事が国際交流の推進を図るとともに、その拠点性の向上等を通じて国際交流の活性化に資することを目的として、熊本県国際交流活性化推進事業（以下「委託事業」という。）を業務委託することに関し必要な事項を定めるものとする。

## 第2 委託の対象業務

知事は、第1の趣旨を達成するため、次の各号に掲げる業務を委託するものとする。

- (1) 外国語の通訳・翻訳に関すること
- (2) 外国からの来訪客の接遇に関すること
- (3) 外国についての県民からの相談にかかる対応に関すること
- (4) 外国にかかる情報の収集及び提供に関すること
- (5) その他国際交流の補助に関すること

## 第3 委託業務に係る人員等

委託業務に係る人員等については、次のとおりとする。

- (1) 対応する外国語は、韓国語及びスペイン語とする。
- (2) 各外国語につき、1名の人員を配置するものとする。

## 第4 委託の手続

事業の委託を受けようとする者は、国際交流活性化推進事業計画書（別記第1号様式）に次の各号に掲げる書類を添えて、知事に提出しなければならない。

- (1) 収支計算書（別記第2号様式）
- (2) その他必要と認められる書類

## 第5 契約の締結

知事は、第4に規定する計画書を受理した場合、審査のうえ、適当と認めるときは、事業委託に関する契約を締結するものとする。

## 第6 委託料の支払

知事は、第5に基づき契約を締結したときは、事業受託者（以下「受託者」という）に対し委託料を支払うものとする。

## 第7 事業計画の変更

受託者は、第4に規定する国際交流活性化推進事業計画書の内容に重要な変更をしようとするときは、事業計画変更申請書（別記第3号様式）を知事に提出し、あらかじめ承認を受けなければならない。

## 第8 実績報告書

受託者は、当該事業を完了した場合には、遅滞なく事業実績報告書（別記第4号様式）に次の各号に掲げる書類を添えて知事に提出しなければならない。

- (1) 収支決算書（別記第5号様式）
- (2) その他必要と認められる書類

## 第9 契約の解除

知事は、受託者が次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、委託契約を解除することができる。

- (1) 第7の規定に違反したとき。
- (2) 委託事業を完了する見込みがないことが明らかになったとき。

## 第10 返還

知事は、第9の規定により契約を解除した場合において、既に支払った委託料があるときは、その全部又は一部の返還を命じることができるものとする。

## 第11 委託料の請求

委託料の支払は、上期及び下期に分けて国際交流活性化推進事業委託契約金概算払請求書（別記第6号様式）により概算払を行うものとする。ただし、知事が必要と認めるときは、一括概算払をすることができる。

2 前項の規定にかかわらず、委託料の精算の確定に伴う委託料の支払請求は、国際交流活性化推進事業委託契約金支払請求書（別記第7号様式）により行うものとする。

## 第12 雑則

この要領に定めるもののほか必要な事項は、別に定めるものとする。

## 附 則

この要領は、平成29年3月7日から施行する。

(別記第1号様式)

熊本県国際交流活性化推進事業計画書

平成 年 月 日

熊本県知事 様

受託者 住所  
氏名 印

熊本県国際交流活性化推進事業について、熊本県国際交流活性化推進事業委託要領第4の規定に基づき下記のとおり事業計画を提出します。

記

1 事業計画

| 事業名 | 事業内容 | 摘要 |
|-----|------|----|
|     |      |    |

2 収支計算書 (別添のとおり)

(別記第2号様式)

収 支 計 算 書

【収入の部】

| 区 分 | 予 算 額 | 摘 要 |
|-----|-------|-----|
|     |       |     |

【支出の部】

| 区 分 | 予 算 額 | 摘 要 |
|-----|-------|-----|
|     |       |     |

(注) 支出の部の摘要欄には、各区分の欄の経費について算出基礎を記入し、必要に応じ説明を付けること。

(別記第3号様式)

事業計画変更申請書

平成 年 月 日

熊本県知事

様

受託者 住所

氏名

印

平成 年 月 日付け 第 号で提出した熊本県国際交流活性化推進事業計画書について、熊本県国際交流活性化推進事業委託要領第7の規定に基づき下記のとおり計画を変更したいので承諾いただきますよう申請します。

記

1 変更の理由

2 変更計画の内容

(注) 変更計画の内容は、当初提出した事業計画書及び収支計算書により変更前(朱書)と変更後の欄を設けて、その内容が容易に対比できるよう作成すること。

(別記第4号様式)

平成 第 年 月 日

熊本県知事 様

受託者 住所  
氏名 印

事業実績報告書

平成 年 月 日付けで契約した熊本県国際交流活性化推進事業について、下記のとおり事業を実施しましたので、熊本県国際交流活性化推進事業委託要領第8の規定により下記のとおり実績を報告します。

記

1 事業の実績

| 事業名 | 事業内容 | 摘要 |
|-----|------|----|
|     |      |    |

2 収支決算書 (別添のとおり)

(別記第5号様式)

収 支 決 算 書

【収入の部】

| 区 分 | 決 算 額 | 予 算 額 | 比較増減額 |   | 摘 要 |
|-----|-------|-------|-------|---|-----|
|     |       |       | 増     | 減 |     |
|     |       |       |       |   |     |

【支出の部】

| 区 分 | 決 算 額 | 予 算 額 | 比較増減額 |   | 摘 要 |
|-----|-------|-------|-------|---|-----|
|     |       |       | 増     | 減 |     |
|     |       |       |       |   |     |

(別記第6号様式)

熊本県国際交流活性化推進事業委託契約金概算払請求書

平成 年 月 日付けで契約した熊本県国際交流活性化推進事業委託契約金について、熊本県国際交流活性化推進事業委託要領第11第1項の規定に基づき請求します。

記

請求金額 金 \_\_\_\_\_ 円

(振込口座)

|              |    |    |
|--------------|----|----|
| 金融機関名        | 銀行 | 支店 |
| 口座番号         |    |    |
| フリガナ<br>口座名義 |    |    |

| 事業費 | 委託費 | 受領済額 | 今回請求額 | 残額 |
|-----|-----|------|-------|----|
|     |     |      |       |    |

平成 年 月 日

住所  
氏名

熊本県知事

様



(別記第7号様式)

熊本県国際交流活性化推進事業委託契約金支払請求書

平成 年 月 日付けで契約した熊本県国際交流活性化推進事業委託契約金について、熊本県国際交流活性化推進事業委託要領第11第2項の規定に基づき請求します。

記

請求金額 金 \_\_\_\_\_ 円

(振込口座)

|              |    |    |
|--------------|----|----|
| 金融機関名        | 銀行 | 支店 |
| 口座番号         |    |    |
| フリガナ<br>口座名義 |    |    |

| 委託費<br>精算額 | 受領済額 | 今回請求額 | 残額 |
|------------|------|-------|----|
|            |      |       |    |

平成 年 月 日

住所  
氏名

熊本県知事

様